

静岡
御前崎市



潮騒の像

マリンスポーツのメッカ

旅のある風景

⑤

静岡県御前崎市を初めて訪れたのは、ラジオ番組のリポーターとして、日の出の生中継をした時です。半島の先にある御前崎では、同じ場所から朝日と夕日を眺めることができます。御前崎灯台越しに見る朝日はまさに絶景。その後20年以上にわたり、たびたび訪れています。

私が参加しているNPO法人では、その町にしかない観光資源に着目し「オンリーワンのまち」として認定しています。御

前崎はその第2号です。ウインドサーフィンをはじめとするマリンスポーツのメッカで、多くの人が訪れます。2014年には「渚の交番」が設けられ、パトロールなどによる安全な環境作りや、ビーチの清掃、海洋教育なども行っています。また、アカウミガメの産卵地でもあり、夏には観察会も開かれます。

トラベルキャスター 津田 令子さん

産物の店や食堂のある「海鮮なぶら市場」。店頭にはカツオやカサゴなどの魚が丸ごと並んでいます。ある食堂で生しらす丼がまだあるか尋ねてみると、食堂のお母さんが飛び切りの笑顔

食後には雨も上がり、御前崎 ケープパークへ向かいました。眺望台に立つと、水平線が自分の周囲にぐるりと半円を描くように伸びているのです。写真にはとても収まりません。「御前崎では地球が丸いことが感じられる」という言葉を体感できる場所です。

朝日が昇り、夕日が沈む海

静岡・御前崎市

御前崎灯台は12月23

日まで工事中の予定ということ

で「ありますよ!」と。しかもワンコインで食べられると聞いて驚きました。都会ではなかなか食べられない新鮮な味も、御前崎では日常の食なのです。11月から3月には、御前崎産のクエも食べられます。

で、展望台にある「潮騒の像」に向かいました。この像は、プロポーズにふさわしいロマンチックなスポット「恋人の聖地」に選定され、2月にはバレンタインのイベントも行われます。

久しぶりに訪れた日は雨でした。JRの駅から御前崎までは、レンタカーやバスで最短でも30分はかかりますが、わざわざ訪れる特別な感じも楽しいものです。まず向かったのは、海

で「ありますよ!」と。しかもワンコインで食べられると聞いて驚きました。都会ではなかなか食べられない新鮮な味も、御前崎では日常の食なのです。11月から3月には、御前崎産のクエも食べられます。

で「ありますよ!」と。しかもワンコインで食べられると聞いて驚きました。都会ではなかなか食べられない新鮮な味も、御前崎では日常の食なのです。11月から3月には、御前崎産のクエも食べられます。

で「ありますよ!」と。しかもワンコインで食べられると聞いて驚きました。都会ではなかなか食べられない新鮮な味も、御前崎では日常の食なのです。11月から3月には、御前崎産のクエも食べられます。